

座学+実演のコンビネーションで、ボイラ設備のエネルギー管理を「体得する」講座

基礎から学ぶ！ボイラの省エネ

「空気比」「パーシ損失」「給水温度」などを中心軸に、効率や燃料向上などに資する実践的知識を学ぼう！

主催：財団法人/省エネルギーセンター 近畿支部

日時：平成29年6月6日(火) 10:00~16:40
 場所：川重冷熱工業(株) 滋賀工場

| 受講対象者(目安) | | |
|------------|----|----|
| 初級 (入門) | 中級 | 上級 |
| ■ | □ | □ |

住所：滋賀県草津市青地町 1000

☆JR 東海道線(琵琶湖線) 草津駅東口よりバス約10分 ※受講生には別途案内地図をお送りします。 **駐車場はありませんので公共交通機関をご利用願います。**

「効果を定量化しにくい」等の理由、或いは「熱利用設備は専門外」といった苦手意識が原因で、ボイラの省エネ対策を後回しにしているいませんか？ 実は、ボイラの省エネ実施にあたって、いきなり高度な知識や技術を習得することは必須事項ではなく、むしろ最低限要求される基本的な知識を身につけるだけで実施可能な手法も沢山あります。

本講座では、ボイラ設備の省エネに関して「ここだけは押さえておきたい！」という基本的な着眼点に焦点を当て、座学+ボイラ運転実演を利用した解説を行います。工場・ビル建物等どこにでもあるボイラについて、省エネ法などの規制、種類・性能・特徴など、基礎から噛み砕いて講義致します。

カリキュラム ※当日の講座の進捗状況等により、若干の内容変更があり得ますことをご了承願います。

協力：  川重冷熱工業(株)

- 10:00~10:10 開講挨拶・事務連絡
- 10:10~12:00 **第1講『ボイラの基礎知識と省エネ手法』** (→昼休み：お弁当をご用意しております) ※お弁当代は受講料込。
 ☆後段の「実演」による内容理解を助けるべく、必要な知識をご説明致します。
- 13:00~14:00 **第2講『パーシ損失の差』【実演含】**
 ・ボイラの種類と負荷変動運転と効率、燃費、電力差 ・乾き度とキャリーオーバー など (→休憩)
- 14:10~15:10 **第3講『給水温度の違いによるエネルギー使用量比較』【実演含】**
 ☆給水温度の違いによる運転効率等の違いも実際にご確認頂きます。(→休憩)
- 15:20~16:20 **第4講『空気比の違いによる燃費の変化』【実演含】**
 ・空気比に関する基礎知識(含「省エネ法」) ・排ガスO₂濃度の変化と省エネ ・O₂制御 など
- 16:20~16:40 全体質疑応答 (→終了)



最小開催人数に達しない場合は1週間前までに申込責任者へ連絡します。
 最小開催人数：8名
 ※同業他社の方はお断りする場合がございます。

受講要領 定員：10名

1. 申込方法 下記の参加申込書に記入後、FAXにてお申し込みください。
2. 受講料(消費税込) **通常価格**：一般：16,030円 賛助会員：13,120円(昼食代含む)
3. 支払い方法 原則として開催日の前日までに下記指定講座にお振込み下さい。(振込手数料は貴社にてご負担願います)
みずほ銀行 梅田支店(普通口座No. 1048083)
名義：一般財団法人 省エネルギーセンター 近畿支部
 実施1週間以内のキャンセルについては、理由の如何を問わず受講料はご請求させていただきます。
 代理の方の出席をご検討下さい。
 (一財)省エネルギーセンター 近畿支部 講座担当 E-mail: kinkikoza(a)eccj.or.jp
 〒550-0013 大阪府大阪市西区新町 1-13-3 四ツ橋KFビル 8F TEL: 06-6539-7515
4. 申込み/問合せ先

----- 切り取らずにFAXしてください -----

省エネルギーセンター 近畿支部 行

省エネルギー技術講座「基礎から学ぶ！ボイラの省エネ」受講申込書兼受講証

申込日：平成29年 月 日

| | | | | |
|----------------------------------|----------|--|----------|----------|
| ■会社事業所名 | | ■賛助会員番号 | | 申込み受付印 |
| ■所在地 〒 | | ■支払予定日 (開催日以降の振込の場合は必ず記入ください) 平成29年 月 日 | | |
| ■TEL: ■FAX: | | ■請求書 (必要な方には郵送します) □必要 □不要 | | |
| ■連絡先氏名 | | ■所属部課名 | | ■E-Mail: |
| 受講番号 | 参加者所属部課名 | 役職 | 氏名(ふりがな) | |
| | | | | |
| | | | | |